

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	岐阜市家庭教育支援チーム (呼称:チームグッドライフ) URL: https://goodlife-sc.com/
②活動拠点	岐阜市正木中 1-1-1 カワボウビル3F NPO法人グッドライフ・サポートセンター本部内
③活動範囲	岐阜市内を中心に近隣含む
④組織体制	<p>28 人</p> <p>幼稚園教諭/保育士 有資格者:17名 B P 認定ファシリテーター:5名 NPプログラム認定ファシリテーター:2名 岐阜県コミュニティ診断士:1名 家庭訪問子育て支援ソーシャルワーカー:3名 防 災 士:2名 元 教 員:3名(2名男性) 子 育 て サ ポ ー タ ー:8名</p>
⑤活動開始年度	平成11年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) NPO法人グッドライフ・サポートセンター 本部 (TEL)058-295-3420 (E-mail)goodlife@ip.mirai.ne.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他(保護者からの意見を行政に届ける。メール・電話での無料相談対応。オレンジリボン啓発活動。)
---------------------	---

<p>②活動対象 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/>小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(高学年) <input type="checkbox"/>中学生 <input type="checkbox"/>高校生以上</p> <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>
<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>■BPプログラム講座の開催 第1子が2か月から5か月の子を持つ母親と子の講座を、年4回、各回4回シリーズで開催。※児童虐待防止事業・産後うつ予防事業・ママ友づくり事業 岐阜市健康予防課との連携ですくすく赤ちゃん子育て支援事業(家庭訪問)時にチラシを配布。</p> <p>■中学生の乳幼児ふれあい体験学習と保護者同士の交流の場を設ける 中学生が未就園児を2時間弱預かり、乳幼児ふれあい体験学習をする。その間、保護者は自由時間を過ごし、保護者同士の交流につなげている。乳幼児を預かる中学生をPTAが見守り、全体を当団体の保育士3名で見守る。</p> <p>■講師派遣 家庭教育や子育てに関する講座へ講師を派遣する。</p> <p>■受託事業</p> <p>・ぎふファミリー・サポート・センター(岐阜市委託事業) 岐阜市在住・在勤・在学の保護者が依頼会員。子育て家庭を支えてくださる地域の方が提供会員となり支え合う相互援助活動を実施。6年生までの児童の保育施設等への送迎や預かりなどを行っている。</p> <p>・子育て支援スペースみなたん(岐阜県教育財団委託事業) 0～2歳のお子さんとその保護者の居場所となるよう、スペースの活用を当団体が事業提案し行っている。パパママの親育ちの講座や一時預かりなどを実施している。また、保育士が常駐しているため、いつでも相談できる場所となっている。</p> <p>・地域コミュニティセンターnico nico(カワボウ株式会社補助事業) 企業と協働し、未就学児とその保護者に対して、会員制育児サークルを開設。保育士常駐の為、いつでも相談ができる場所となっている。</p> <p>・あずかルームうずら(岐阜市実証事件事業) 児童館での一時預かりの実施。地域にある児童館とその地域の保護者が繋がることで、地域全体で子どもを見守る体制の強化につなげる。</p> <p>・岩砂マタニティキッズルーム委託事業 岩砂マタニティのキッズルームを運営し、保育士・保育サポーターを派遣し第2子・</p>

	<p>第3子の出産時の助けとする。また、当団体から提案し、乳がん検診・子宮頸がん検診時の預かりも実施し、母親の健康への助けにする。</p> <p>・オレンジリボン岐阜ネット 子ども虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを県内、市内の多くの方々に知っていただくために啓発活動やイベントの企画・運営等行う。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>岐阜市は転勤族や核家族化が多く、子育て中のパパママにとっては地縁者がいなく子育てをしている方が多い地域である。</p> <p>上記の事業を通して子育て仲間(会員制子育てサークル/BP プログラム/広場事業)をつくったり、気軽に相談できる場をつくったりしてきた。リピーターも多にいる。ファミリーサポート・センター事業では、子育て支えてもらったので次は支える側になりたいと提供会員になる人も増えている。子育て中のパパママの話に耳を傾けることで、今の岐阜市の課題が見つかりその課題を解決するためにどうしたらよいかを岐阜市子育て支援団体で協議したり、時には行政にも参画していただき事業提案を行ったりしている。</p> <p>今年度は、岐阜市独自のマタニティマーク作りを岐阜市農林課・健康部・NPO法人グッドライフ・サポートセンターの3者が連携し、取り組んでいる。</p> <div data-bbox="434 958 790 1223" data-label="Image"> </div> <p>※左の写真は、岐阜市全体で子育てを応援する啓発と森林環境税の啓発と岐阜県産材の活用を目的とし、制作、配布。</p> <p><文部科学省との関わり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2008年4月～2009年3月 文部科学省委託事業 地域における家庭教育支援基盤形成事業 ～すべての親へのきめ細やかな支援手法の開発～ ・2009年4月～2012年3月 岐阜県社会福祉協議会「ぎふ子育て支援助成基金」助成事業 ながらっこ ひがっしこ～地域で支える子育てのわ！～ つなげよう そだちあおう かがやこう
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (こども家庭庁・岐阜県・岐阜市・企業・財団・自主事業など)</p>